

想力結集

メダカの観察

先日は、授業参観・引き渡し訓練にご参加いただきありがとうございます。子どもたちは、集中して頑張っている姿をみせてくれました。高学年としてどんどん成長していく姿に感激しています。

さて、理科の授業で「魚のたんじょう」について学習を深めています。

メダカを育てる中で、子どもたちから様々な疑問がうまれました。「メダカのオスとメスってどうやって見分けるの?」「どれくらいでたまごから孵るの?」「たまごはどうやって育っていくの?」これらの疑問を解決するためにメダカの体を見比べたり、解剖顕微鏡を使って卵の観察をしたりしています。



子どもたちが丁寧にメダカの世話をした甲斐があり、メダカの赤ちゃんがたくさん生まれました。つきましては、子どもたちにメダカを飼い、引き続きメダカの観察をしたい人がいないか聞く予定です。

子どもたちにメダカの赤ちゃんを渡す際は、以下の条件を提示します。

- ①生き物の命を扱っている責任をもって自分で世話をすること。
- ②最後まで世話をすること。
- ③お家の人に自分で許可をとってくること。

お子さんから話がありましたらご検討のほどお願い申し上げます。